

令和4年度 一般社団法人家財整理相談窓口 第10回理事会議事録

日時 令和5年10月19日(木) 10:00～11:45

場所 Web会議 一般社団法人家財整理相談窓口 事務局会議室

- [1] 林代表理事より開会あいさつがあった。
- [2] 理事会成立について、理事12名（成立出席数7名）の内、出席者理事11名にて会議成立を確認した。出席理事は、林、藤田、神野、鷹田、岩橋、大邑、江連、木下、澤田、桜井、延原。
他に監事の中辻、事務局から月川、大和田、岡村が出席した。（以上敬称略）
- [3] 議事録作成者選出：事務局にて作成
- [4] 報告事項
 - 1. 事務局より、令和5年8月度の収支報告があった。
紹介手数料等収入381,205円、人件費、支払手数料等支出965,553円で収支は△584,348円。
累計では3,046,881円のプラスとなっている。
 - 2. セミナー等の予定が報告された。
 - ① 10/23「中山間地での空き家活用モデル事業」における研究会（かながわ福祉居住推進機構主催）に家財整理について林代表理事が講演する旨報告があった。
 - ② 10/3～かながわ居住支援セミナー・フォーラム2023が川崎・県央・湘南の3回開催され、各回のランチプレゼンコーナーにて当法人の紹介を15分行い、事務局が担当する。（横浜市まちづくりセンター主催）
 - 3. 各委員長より構成委員および活動方針報告があった。
 - (1) 家財整理委員会（委員長：岩橋理事）
委員：木下浩明、前川和満
方針：委員を増員する。会員の拡大を第一の方針と考えている。委員には役職を記載した名刺を作成し、会員獲得の活動をしていく。
 - (2) リユース委員会（委員長：澤田理事）
委員：江川健次郎、有富修
方針：林代表理事をオブザーバーとして参加してもらい、リユース活動の理解と活動を目指していく。
 - (3) 特殊清掃委員会（委員長：桜井理事）
委員：小山奈津美、森大輔
方針：今後、鳥インフルや豚熱などの対応が必要になる中で、江連理事、大邑理事のアドバイザー参加を依頼したい。月1回程度の会合を計画している。
 - (4) 廃棄物処理法違反に関し確認および提案等について協議された。
藤田理事：廃棄物処理違反は、廃棄者さらに依頼者にも責任が及び、罰則も大きいことから、残置物処理に関わろうとしている居住支援法人は確実な遵法事業者と連携する必要が生じ、当法人にとって追い風になる。
中辻監事：法違反に該当するかの判断基準は難しいが、排出者責任を問われるのは必須。
藤田理事：法違反にあたる行為について資料を取りまとめてほしい→中辻監事承諾
12月5日に「住宅確保要配慮者に対する居住支援機能等のあり方に関する検討会」に係る中間報告があるので是非、視聴いただきたい。

4. 家財整理相談窓口が被るリスクについて事務局より説明があった

林理事より提案・依頼があった。

鳥インフル等によって被るリスクに関して、家財整理相談窓口が契約する保険の設計を希望。

1 案件毎の期間、人数はわからない。対象業務は防疫で殺処分は保健所が対応し、サポート業務が主な業務。

中辻監事に「豚熱、鳥インフルエンザに掛かる防疫、殺処分サポート業務」に係る契約の書類形作成を依頼したい。SNSに挙げない、条件等を口外しない等の内容を盛り込んで欲しい。

5. 一般社団法人特殊案件施行士協会との業務提携契約について、先方より契約の破棄する旨の通告書が届いたことが報告された。

[5] 審議事項

1. 準会員入会審議

① 準会員：株式会社梅田（ウィルカンパニー）（代表取締役 梅田昌徳）（東京都大田区）
林代表理事が訪問して面談し、承認については林代表理事に委任する。

② 準会員：因幡環境整備株式会社（代表取締役 国岡 稔）（鳥取県鳥取市）
全会一致で準会員入会が承認された。

[6] 協議事項

1. 令和5年度第10期定時社員総会および記念講演会について以下協議した。

- ① 2024年1月22日、13時半 TKP新宿西口カンファレンスセンター
- ② 法改正が予定されるので国土交通省にお願いしたい。（基調講演、ご挨拶等）
- ③ 委員会活動説明（委員会申込受付）
- ④ スーモ編集長 池本洋一氏
- ⑤ 神奈川県畜産課
- ⑥ 会費 会員と一般を区別し、懇親会込みの参加費とする
- ⑦ 賀詞交換会という名称を復活する

[7] 次回以降理事会 開催日時の確認：

1. 令和5年度第1回：2023年11月16日（木）17:00～（Web会議）

11:45にすべての議事について審議、協議し閉会した。

令和5年10月20日

議事録署名人

代表理事

林 武広



監事

中辻 慎一

